

社会資本総合整備計画 事後評価書												令和08年03月10日			
計画の名称	にぎわい・魅力のある公園づくり														
計画の期間	令和03年度 ～ 令和06年度（4年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	大阪市														
計画の目標	2025年日本国際博覧会の開催に向け、国内外からの来訪者が滞在・交流できる空間として新たなにぎわい・魅力を創出する都市公園の整備等を進める。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		370	A	370	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R3当初	R5末	R6末
1	公園利用者数の増加			
	公園利用者数（毛馬桜之宮公園の川崎橋付近） （目標年次の公園利用者数（毛馬桜之宮公園の川崎橋付近））人	1200人	1200人	1300人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																					
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況		
		一体的に実施することにより期待される効果																			
		備考																			
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	大阪市	直接	大阪市	－	－	都市公園事業（毛馬桜之宮公園）	整備工事等（2.3ha）	大阪市	■	■	■	■		370		－		
		安全・安心で快適な公園づくり（防災・安全）Ⅲより移行																			
												小計						370			
																			370		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
大阪市内にて評価を実施	令和8年1,2月
	公表の方法
	大阪市ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	毛馬桜之宮公園において、にぎわい・魅力を創出する公園整備を行った結果、来園者数が増加した。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後は、適切な維持管理により居心地の良い空間づくりを進め、にぎわい・魅力の創出につなげていく。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	目標年次の公園利用者数（毛馬桜之宮公園の川崎橋付近）（人/日）		
	最 終 目標値	1300人	着実な公園施設整備の実施により、目標値以上の実績が達成された。
	最 終 実績値	1527人	